認知症の人とあゆむ会会報紙

2012年6月発行 創刊号





・・・・発行元・・・・

認知症の人とあゆむ会

〒026-0052 岩手県釜石市小佐野町 3-9-1 事務局:はまゆり在宅介護支援センター内

Tel: 0193-25-0650/Fax: 0153-23-1415

あゆむ会総会と特別講演会開催

認知症の人とあゆむ会の総会と特別講演会が 5月28日、アミーガはまゆり地域交流スペース で開催されました。

総会では前年度の事業報告と収支決算、今年度 の事業計画と予算案が事務局より報告され、異議 無く承認されました。また、あゆむ会に顧問を新 設する改正案も満場一致で可決されました。顧問 の人選は今後役員会で検討の上、会員の皆様にご 報告いたします。

役員改選により、新役員は下記の通りとなりま した。

会 長:竹中茂夫(再任)

幹 事:佐々木昭雄(再任)佐々木陽子(再任)

福永安子(再任)澤田アキ子(再任)

千菅英理子(新任:釜石市職員)

監 查:川崎達巳(再任)

事務局: 平松由賀子(再任)上野武夫(再任) 細川進 (再任)

総会に引き続き、盛岡晴和病院理事長智田文 徳先生をお招きし特別講演会が開催されまし た。会員と一般の方で約60名と多数の参加で、 「介護家族のメンタルヘルス」という演題のも と、講義のほかレクリェーション的に参加者同 士が交流し、大いに盛り上がりました。

智田先生はお話の中で、精神的なストレス緩 和のためにはコミュニケーションが大切である ということや、自分を褒めること、自分が安心 できる場所を作ることなどについて説明され、 介護に携わるご家族や福祉の職員にとって、非 常に示唆に富んだ内容でした。講演終了後に参 加者の方々が一様に笑顔でお帰りになられたの が印象に残ります。

ミニ講座

日常生活自立支援事業について

このコーナーは、あゆむ会定例会の介護ミニ講 座で取り上げた内容を掲載します。今回は、4月 19 日に釜石市社会福祉協議会 釜石地域福祉権 利擁護センターの菊地重夫専門員をお招きして 行なわれた内容からの抜粋です。

* * * * * * * *

日常生活自立支援事業とは、高齢の方や障が いを持った方が地域で安心して生活を送れる よう、福祉サービスの利用手続きの援助や代 行、また、それにともなう日常的金銭管理など を行なう事業です。

利用できるのは、認知症などにより自分ひと りで判断することに不安な方等で、施設や病院 に入院、入所した場合でも利用できます。利用 の費用は、1回1時間あたり1.300円が基本と なります。

日常生活自立支援事業の実施は社会福祉協 議会が行なっていますが、ケアマネジャーや民 生委員、各地区の生活応援センター等を通じて も相談できます。

◆会報誌発行のご挨拶◆ 会長 竹中茂夫

人は幸せに生きようと努力し、そして老いて いく。誰もが予想出来ない事が出て本人も家族 も戸惑い悩む。私も母で体験し、家族の会の方々 と話し合う中で色々な悩みを学び、少しだが認 知症の人に対する考え方に変化が出来たような 気がする。悩んだ時は家族の会の方々に話し、 相談する機会を得ることが必要ではないかと思 う。悩みを相談された時には自らの体験等を伝 え、少しでも心の安らぎを与えられることが大 切だと思われる。家族の会はそのような考えで 活動している会である。

☆ 小規模定例会(対象:正会員のみ)

• 6月21日 (木) 13:30~14:30

• 8月23日(木)13:30~14:30

※ 会場:小佐野コミュニティセンター1階

☆ つどい定例会(対象:正会員・準会員)

・7月開催 ※詳細未定にて後日郵送します。

☆ **介護事業所見学会**(対象:正会員・準会員)

・9月開催 ※詳細未定にて後日郵送します。